

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回南警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和7年3月4日（火）午後1時30分から午後3時40分まで 南警察署 講堂
出席者	1 委員 12名（定数12名） 伊藤 裕二会長 西村 知晃副会長 石原 雅子委員 伊東 實委員 今枝 和弘委員 野呂 教子委員 森田 邦彦委員 江之本 郁代委員 大脇 崇浩委員 喬 左恵委員 中塚 亮平委員 山口 美穂委員
	2 警察署員 9名 後藤署長 渡邊副署長 安田警務課長 磯崎会計課長 加藤生活安全課長 小川地域課長 丹羽刑事課長 梶田交通課長 浅井警備課長
	3 有識者等 なし
<p>1 委嘱状の交付 署長から再任委員、新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 会長及び副会長の選出等 委員の互選により、伊藤委員を会長に選出し、会長は、西村委員を副会長に指名した。</p> <p>3 会長、副会長挨拶</p> <p>4 署長挨拶</p> <p>5 報告内容</p> <p>(1) 管内の治安情勢</p> <p>(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況</p> <p>ア 前回の協議事項 110番の正しい利用方法周知方策</p> <p>イ 前回の意見・要望 110番や警察相談専用電話#9110を周知広報してほしい。 SNSの活用など様々な世代に合った広報啓発活動を行ってほしい。 他の行政機関等と連携した広報啓発活動を行ってほしい。</p> <p>ウ 施策推進状況 ・ 多くの人が集まるショッピングセンターで、「110番の日啓発キャ</p>	

ンペーン」を実施した。キャンペーンでは、管内にある高校、南消防署の協力と連携を得た。

- ・ 管内にある駅構内で、「110番広報キャンペーン」を実施した。通勤時間帯に実施したこともあり、より多くの方に周知することができた。
- ・ キャンペーンの模様を、当署ホームページに掲載した。
- ・ 管内にある高校書道部が作成した、110番適正利用にかかる横断幕を当署玄関に掲示した。合わせて、掲示状況を当県警のX（エックス、旧ツイッター）に投稿した。
- ・ 中学生に対する職場体験の機会を通じて、110番の適正利用等を説明した。

6 協議事項

効果的な採用勧奨活動方策

7 発言の要旨

- ・ 就職判断について最近では保護者に意見を求める生徒や学生が多いと聞いている。生徒等と併せて保護者に対する採用勧奨活動や情報提供が必要である。
- ・ 剣道は、警察術科の一つである。剣道に励む学生の中には、警察官という職業を意識している者が多い。しかし、剣道がどのように警察の仕事に活かされているのかわからない者も依然として多い。警察術科の魅力を伝えてほしい。
- ・ 採用パンフレットやチラシの配布など、現在実施している活動を地道に継続してほしい。

8 意見・要望

祖父母、親世代への広報活動を行ってほしい。
剣道柔道等の武道を通じた勧奨活動を行ってほしい。
これまでに実施している勧奨活動を継続してほしい。

9 その他

(1) 採用勧奨活動の体験

一例として、逮捕術訓練、鑑識作業を取り上げた。

警察官役として委員には、模擬被疑者が携行する模擬刃物の打ち落とし体験、指紋採取体験を実施した。

(2) 次回開催予定

令和7年5月下旬ころ